



# いちご組だより



尚徳福祉会 坂戸保育園  
2021. 2

寒さや乾燥が気になる時期になりました。子どもたちは肌に触れる冷たい風に頬や鼻を赤らめながらも、元気いっぱいに遊んでいます。今年度も残すところあと2か月、感染症に十分気をつけながら、1日1日を大切に楽しく過ごせたらと思います。

## 表現遊び～歌、踊り～

以前にも増して言葉がよく出てくるようになってきました。保育者の歌やCDの曲を真似たり、遊んでいる時、着替えている時などふとした瞬間に口ずさんでいたり、保育室が少しずつ子どもたちの声で賑やかになってきています。

歌だけでなく、身振り手振りも旺盛です。『できるかな』の絵本ではそれぞれの動物の動きが分かるようになり、そろって手を叩いたり肩を上げ下げしたりしてとっても可愛らしい姿を見せてくれます。音楽に合わせて体を動かすリズム遊び

も楽しみながら、表現の幅もどんどん広がってきています。



## 節分

節分に向け鬼の製作をしました。髪の毛は大好きなクレヨンでなぐり描き。特定の色にこだわる子、たくさんの色を使いたがる子など、子どもによって様々な姿が見られました。

パンツには黒の絵の具を自由に使い模様をつけました。初めは怖がっていた子も次第に慣れてきて、指先を使いスタンプしてみたり、握って感触を確かめたりして楽しんでいるようでした。

1日ずれて、2月3日に豆まきもしました。鬼のお面をつけた保育者に怖がることもなく、喜んで「ボーイ！」と豆に見立てたお手製のボール投げていました。終わった後は「おにのパンツ」

の歌絵本も読んで、みんな  
で歌を楽しみました。



## 手洗い練習中！

新年度に向けて、活動だけでなく活動の節目にも目を向け、着替えや片付けなどできることから頑張っています。最近では手洗いや手拭きが自分でできるよう援助をしています。保育者の声掛けに合わせ「ごしごし」「ジャー」と言いながら、少しずつ手を擦る感覚や石鹸を洗い流す習慣が身に付いてきています。

又、今年は新型コロナの影響で手拭き用の布タオルが使えなかった為、ペーパータオルで手拭きを行ってきました。1枚手渡してもらい、手の平は自分で、裏は保育者に拭いてもらい、最後はゴミ箱へポイ。一連の動きがよく分かっています。

## 大きくなったね会

2月12日(金)に大きくなったね会を行います。(予備日：19日)

当日は見て、参加して楽しめる催しをします。1年の締めくくりとして、保護者の方々とも一緒に子どもたちの成長を喜び合えたら、と思います。当日の様子は連絡帳やDVDでお伝えいたします。楽しみにしててください。

